【注意】この書面は，相手方から閲覧又は謄写の申請があれば許可されることがあります。

事情説明書（財産分与）

この書面は，本件調停に関する事項について，事前に事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し，末尾に署名・押印をして，ご提出ください。

1　調停で対立すると思われることはどんなことですか。（該当するものにチェックし，具体的にご記入ください。複数可。）	□　相手方の財産の内容又は金額 □　不動産（別紙財産目録１番号　　）　（別紙財産目録２番号　　） （　　） □　現金・預貯金・株式など（別紙財産目録３番号　　） （　　） □　その他の財産 （　　） □　申立人の財産の内容又は金額 □　不動産（別紙財産目録１番号　　）　（別紙財産目録２番号　　） （　　） □　現金・預貯金・株式など（別紙財産目録３番号　　） （　　） □　その他の財産 （　　） □　算定の基準時（別居の時期） （　　） □　財産分与の方法（住宅ローンの負担方法を含む。） （　　） □　財産に対する貢献・寄与の程度 （　　） □　その他 （　　）
2　財産分与について相手方と話合いをしましたか。	□　話合いをした。（まとまらなかった理由を以下に記載してください。） □　話合いをしなかった。（話合いをしなかった理由を以下に記載してください。） ……
3　紛争のいきさつや，財産分与の金額や方法を決めるに当たって考慮してほしい事情，あなたのお考えを簡潔に記載してください。	……

令和　　年　　月　　日　　申立人　　㊞